



覚満淵通信

赤城山の自然保護

活動推進協議会

第 5 号

発行日 2014 年 10 月 2 日

11月9日ササ刈り活動の参加者募集中！！

周囲の木々も色づき始め、朝晩は厚手の上着を着るほどに気温が下がってきた今日この頃の赤城山です。さて、11月9日(日)は、今年で5年目を迎えた『第7回覚満淵のササ刈り活動』が予定されています。今後も覚満淵に多くの花々を咲かせられるように、皆様のご協力とご参加をお待ちしております！



「むかし見た、ニッコウキスゲいっぱい景色がまた見たい！」

「自然保護活動に興味はあるけど、何から始めたら良いかわからない。」

「地元の群馬県で、自然保護活動してみたい！」

そんな皆さんの参加をお待ちしています！

大勢の皆さんの作業のおかげで、多くの植物が再び花を咲かせられるようになってきました。

また、毎回、Save Japan プロジェクトのご支援を頂くとともに、多くの損保ジャパン・興亜損保の関係者の方々にご参加頂いております！今回もよろしくお願ひします！

お申込み&問合せ

①参加者名、②性別、③年齢、④連絡先(電話番号、住所) ⑤所属団体名 を記載の上
郵便・Eメール・FAXのいずれかの方法でご連絡ください。

申込期限：11月5日(水) 必着

NPO法人赤城自然塾(事務局)

〒371-0201 前橋市粕川町中之沢7番地 サンデンフォレスト内

FAX: 027-212-2611

Email: akagishizen@yahoo.co.jp (アドレスが新しくなりました)

【覚満淵周囲の防鹿柵の管理作業】

覚満淵はシカの食害から植物を守るために、周囲を2mの高さのネットで囲っています。しかし、今冬の豪雪により、ネットの多くが倒壊してしまいました。

そこで協議会では、ネットを管理する群馬県自然環境課に新たな支柱の購入を要望し、6月25日に地元住民と関係者の総勢45名が参加し、新たな支柱の交換作業を実施しました。また、今年度も週に1度程度のメンテナンスを実施しております。

覚満淵の植物は、様々な方々の努力で維持されていますので、柵の維持への御理解をお願い致します。



【覚満淵の花々】

ササ刈りを開始して5年目の覚満淵には、今夏とても多くの花を見る事ができました。

7月20日に開催した協議会主催の自然観察会では、ササ刈りの効果を実感して頂けましたでしょうか。多くの花を覚満淵に咲かせられるよう、今後も御協力をお願い致します。



6月下旬にはレンゲツツジが覚満淵を彩りました。天候にも恵まれ、長く楽しむことができました。

夏には、覚満淵で子育てするタヌキも見られました。



7月中旬には、ここ数年では一番多くのニッコウキスゲが咲き、たくさんの方が覚満淵に訪れました。今夏は、ユリ科のシュロソウも多く見られたのが特徴的でした。



夏はニッコウキスゲと一緒に、ヤマオダマキやノハナショウブなど、秋はワレモコウやリンドウなど、例年になく多くの花々が見られました。

